

臨床研究情報

医学研究実施のお知らせ

NTT 東日本関東病院呼吸器内科では、以下の臨床研究を実施しております。

この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者に当たると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究にご自身の診療記録を使用して欲しくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の問い合わせ先、もしくは倫理・医療監査委員会事務局へご連絡ください。

研究課題名

根治的化学放射線療法と durvalumab による維持療法施行後に病状進行を認めた局所進行非小細胞肺癌における次治療に関する検討

研究実施機関

N T T 東日本関東病院 呼吸器内科

研究責任者

臼井 一裕、酒谷 俊雄

研究の意義と目的

根治を目指して化学放射線療法を行った後にデュルバルマブによる維持療法を行った非小細胞肺癌の患者さんが、その後の病状の進行を認めた後に、次の行った治療薬の内容やその有効性や副作用について検討いたします。

対象となる方

根治を目指して化学放射線療法を行った後にデュルバルマブによる維持療法を行った非小細胞肺癌の患者さんで、当院で 2018 年 4 月 1 日から 2021 年 8 月 31 日の間にデュルバルマブの治療後に病状の進行を認め、次の薬物療法を受けた方。

実施方法

根治的化学療法後に durvalumab を行い、病状進行を認めた局所進行肺癌症例を対象として、次治療の治療レジメン、その有効性、有害事象を調べるため、診療記録を使用し後ろ向き、他施設共同間作研究を実施します。実施期間に上

記対象症例が durvalumab で病状進行後にいずれかの治療を実施した患者を研究実施期間の診療記録より抽出し、その治療レジメンを調査します。また、その治療の有効性（無増悪生存期間、全生存期間、奏効率）、有害事象についても調査します。

実施期間

2021年10月から2024年8月まで研究の実施を予定しています。

個人情報の取り扱い

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては、特定の個人を識別することができないように匿名化して扱います。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

費用

過去のデータを使用する研究であり、対象となる方に新たに費用や謝礼が生じることはありません。

利益相反

ありません

同意の撤回

すでに研究に同意をされた方も、ご本人または、その代理人の求めがあれば、同意の撤回を行うことができます。いただいた情報や検体を破棄いたします。ただし、すでに解析を終了している場合には、その結果を破棄することが出来ません。ご自分のデータの使用をお断りになっても、治療に不利益を受けることはありません。

問い合わせ窓口

NTT 東日本関東病院 呼吸器内科（酒谷）
東京都品川区東五反田 5-9-22
電話番号 03-3448-6111

倫理・医療監査委員会事務局

運営企画部 総務担当 木村・金久保・藤本
電話 03-3448-6651